

2. 有望なリンドウ中生 F1 系統 (情報)			
[要約] 「おかやまオリジナルリンドウ」中生 F1 系統 8 系統を現地で試作したところ、「中生 1 号」及び「中生 8 号」が、草勢、切り花品質の面から有望である。			
研究室名	中山間農業研究室	連絡先	0868-57-2758

[背景・ねらい]

本県のリンドウ栽培面積は、F1 系統「おかやまオリジナルリンドウ」の育成、普及に伴って増加しており、西日本屈指の産地になっている。しかし、「おかやまオリジナルリンドウ」は早生系統のみであり、規模拡大、労力分散の面から、中生系統の育成が望まれている。そこで、本県に適する中生 F1 系統の育成を行う。

[成果の概要・特徴]

1. 優良な中生親株を交配して育成した 8 系統 (F1) を県北の産地 5 か所と支場内で試作している。
2. 3 か所の試作圃場について農家、関係機関職員が共同で調査・評価したところ、「中生 1 号」、「中生 4 号」及び「中生 8 号」が有望視される。これらの 3 系統のサンプル出荷による市場評価は、A 市場では「中生 1 号」、B 市場では「中生 8 号」が高かったことから、この 2 系統が有望である (表 1)。
3. 農試北部支場における「中生 1 号」の開花は 8 月末で、草丈は 120cm、茎径は 5.6mm、段数は 7.3 段、小花数は 39 花である。花色は青で、濃さは供試系統中では中程度である (表 2、図 1)。
4. 「中生 8 号」の開花は 8 月末で、草丈は 122cm、茎径は 5.8mm、段数は 6.9 段、小花数は 49 花である。花色は青で、濃さは供試系統中ではやや薄い (表 2、図 1)。

[成果の活用面・留意点]

1. 供試株数を増やして拡大現地試験を県内数か所で実施し、現地適応性をさらに検討する。

[具体的データ]

表1 中生F1系統の現地検討結果及び市場評価

系統	現地検討結果									市場評価		総合評価			
	草勢			段数			花色			順位			A市場	B市場	
	新見	津山	北支	新見	津山	北支	新見	津山	北支	新見	津山				北支
中生1号	○	△	○	○	○	○	○	○	○	①	③	①	○	△	○
2号	—	×	○	—	○	○	—	○	○						
3号	○	×	○	○	○	○	○	○	○						
4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	③	①	③	×	×	△
5号	△	△	○	○	○	○	○	○	○						
6号	○	△	△	○	○	○	△	○	○						
7号	○	○	○	○	△	○	△	○	○						
8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①	②	①	△	○	○

注) 凡例：○；優れる、△；中程度、×；劣る
 現地：新見；新見市菅生、津山；鏡野町奥津川西、北支；農試北部支場

表2 中生F1の開花日及び切り花品質（農試北部支場）

系統	シュート数 (/株)	開花日 (月/日)	草丈 (cm)	莖径 (mm)	段数	小花数	花色	花色の濃さ	特記事項
中生1号	5.5	8/31	120	5.6	7.3	39	青	2.1	
2号	5.3	8/30	116	5.5	7.1	36	〃	2.1	
3号	6.9	9/ 2	117	5.5	7.2	46	〃	1.9	
4号	7.5	8/31	121	5.3	7.5	31	〃	1.8	
5号	5.9	9/ 3	107	5.4	6.9	47	〃	2.1	花弁に白線
6号	4.9	9/ 7	114	5.7	7.7	52	〃	2.1	
7号	6.1	9/ 1	97	5.1	7.0	34	〃	2.4	花弁に白線
8号	6.7	8/31	122	5.8	6.9	49	〃	2.3	

注) 2年生株
 花色の濃さは、1（極濃）～4（薄）の4段階



図1 「中生1号」と「中生8号」（写真提供：真庭農業普及指導センター）

[その他]

試験研究課題・事業名：オリジナルリンドウの連続出荷と新作型の開発
 予算区分：県単
 研究期間：平成19～23年度